

ごあいさつ

平素より「アルファバンク」京葉銀行へ格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。このたび皆さまに、私どもに対するご理解を一層深めていただけるよう「2013京葉銀行中間レポート」を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

最近のわが国経済を顧みますと、企業収益の改善や個人消費の持ち直しにより、景気は緩やかに回復しつつあります。先行きについても政府の成長戦略の推進や7年後の東京オリンピック開催により、経済の自律的回復への動きがより確かなものになることが期待されます。

このような環境の下、平成25年9月期決算につきましては、預金や貸出金が引き続き順調に拡大したことに加えて金融商品等の販売が好調だったことにより、過去最高の中間純利益を計上することができました。これもひとえにお客さま、株主の皆さま、地域の皆さまのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

当行は、本年4月より平成27年3月までの2年間の計画期間とする第16次中期経営計画「 α ACTION PLAN 2015」をスタートさせております。3つの経営課題として掲げた「地域経済活性化への貢献」、「経営基盤のさらなる強化」、「揺るぎない収益基盤の構築」を実現するため、お客さま目線で各種施策に取り組み、「お客さまに信頼と利便性、高い満足度を提供する魅力のある、活力あふれる銀行」を目指してまいります。

これからも地域社会にお役に立てる銀行として、京葉銀行と関連会社の役職員一同全力を尽くしてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月

取締役頭取

小島信夫

京葉銀行 中間ディスクロージャー誌

BANK REPORT 2013

CONTENTS

ごあいさつ	1
当行のプロフィール	2
業績推移(単体情報)	
業績ハイライト	3
配当金・株主優待制度のご案内	
配当金・格付機関による評価	7
株主優待制度	8
お客さまの安全性と利便性のために	
新設・新築移転・新築建替・リニューアル店舗のご案内	9
指静脈認証システム全自動貸金庫のご案内	10
ATMのご案内	11
インターネットバンキングのご案内	12
地域密着型金融への取り組み	
中期経営計画	13
地域密着型金融を推進するための態勢整備	14
創業・新事業支援に向けた取り組み	15
成長分野に向けた取り組み	15
金融円滑化への取り組み	16
地域の面的再生への積極的な参画	17
お客さまから信頼される銀行を目指して	
地域貢献・文化・スポーツ活動	19
店舗地図	21
資料編	22



当行のプロフィール

名	称	株式会社京葉銀行
英 文 名	称	The Keiyo Bank, Ltd.
設	立	昭和18年3月31日
資	本	金 / 497億円
本	店	千葉市中央区富士見1丁目11番11号
拠	点	数 / 266カ所 本支店:117 出張所:3 店舗外キャッシュサービスコーナー:146
従	業	員 / 2,083名
総	資	産 / 4兆638億円
預	金	/ 3兆7,414億円
貸	出	金 / 2兆7,231億円
自己資本比率(国内基準)		/ 単体 11.65% 連結 11.79%
格	付	/ A ⁺ (株式会社日本格付研究所) A (スタンダード&プアーズ)

(平成25年9月30日現在)

業績推移 (単体情報)

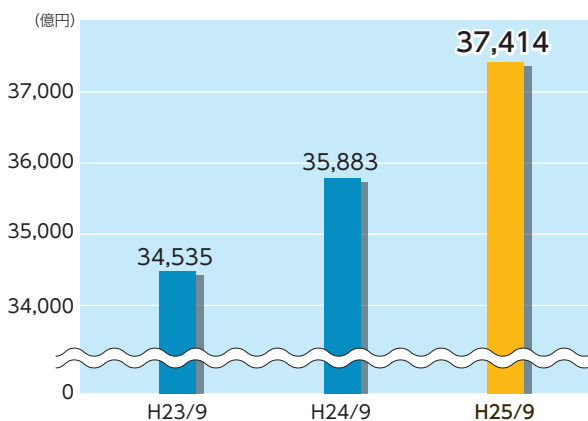
業績ハイライト

平成25年9月期の業績につきましては、預金や貸出金の残高が順調に増加しましたが資金運用利回りが低下したことにより、コア業務純益は、6億48百万円減少し122億23百万円となりました。一方、与信関連費用や株式関係損益が改善したこと等により、中間純利益は7億85百万円増加し79億87百万円となり、中間期決算としてはこれまでの最高益となりました。

● 預金残高

年間増加率4.2%!

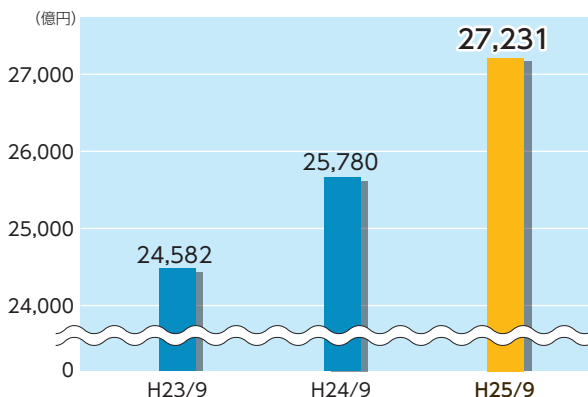
千葉県内の成長エリアを中心とする積極的な店舗展開や、お客さまの利便性・安全性を重視する各種サービスがご支持をいただいております。預金残高は前年同期比1,530億円増加し3兆7,414億円(年間増加率4.2%)となりました。



● 貸出金残高

年間増加率5.6%!

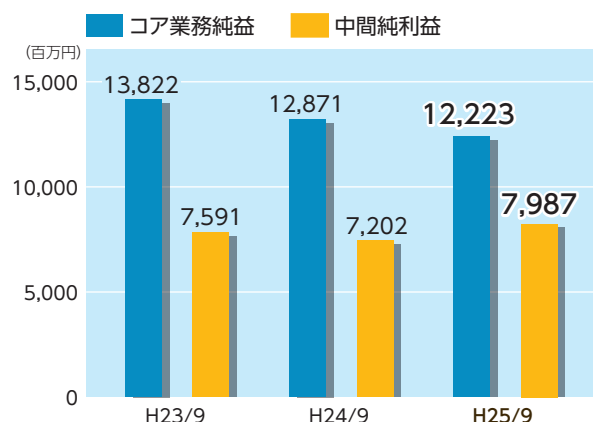
県内の中小企業向け貸出や住宅ローンを中心とした個人向け貸出の推進に積極的に取り組んだ結果、貸出金残高は前年同期比1,450億円増加し2兆7,231億円(年間増加率5.6%)となりました。



● コア業務純益・中間純利益

中間純利益は前年同期比7億85百万円増加し79億87百万円と過去最高益となりました。

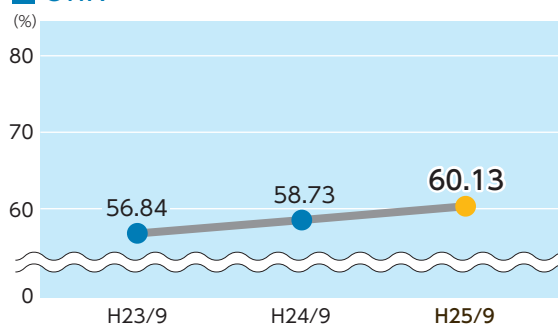
$$\text{コア業務純益} = \text{業務純益} + \text{一般貸倒引当金繰入額} - \text{国債等債券損益}$$



● OHR・経費率

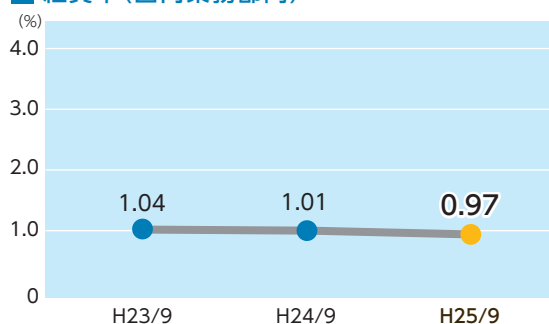
OHRおよび経費率は低い水準を維持し、効率的な経営を行っています。

■ OHR



$$\text{OHR} = \frac{\text{経費 (臨時的経費を除く)}}{\text{コア業務粗利益}}$$

■ 経費率 (国内業務部門)



$$\text{経費率} = \frac{\text{経費 (臨時的経費を除く)}}{\text{預金・譲渡性預金の期中平均残高}}$$

※OHRおよび経費率は、数値が小さいほど効率性が高いことを示します。

● 自己資本比率

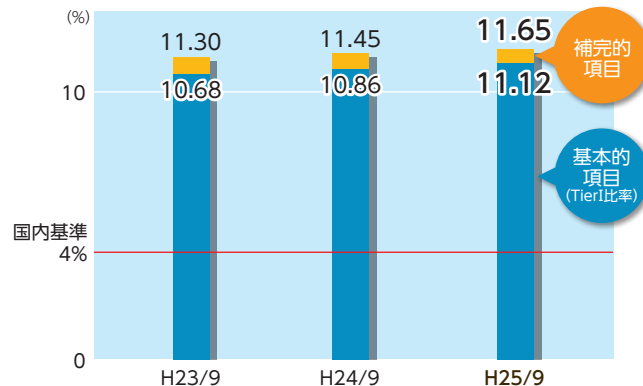
自己資本比率は11.65%であり、拠点を国内に限っている銀行の基準である4%をはるかに上回っています。また、基本的項目 (TierI比率) は11.12%であり、資本の質は極めて高い水準を維持しています。

● 基本的項目とは?

資本金・剰余金などの、本来の自己資本のこと。

● 補完的項目とは?

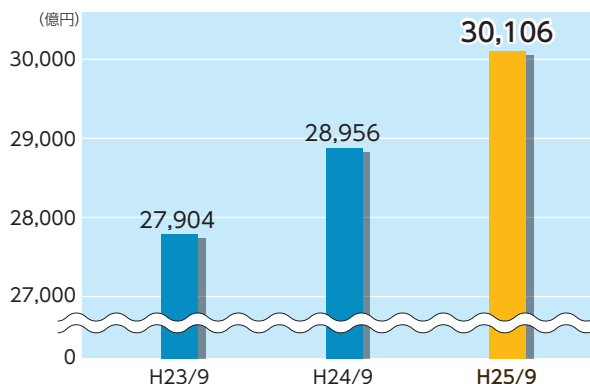
一般貸倒引当金・土地の含み益の一部など。



業績推移 (単体情報)

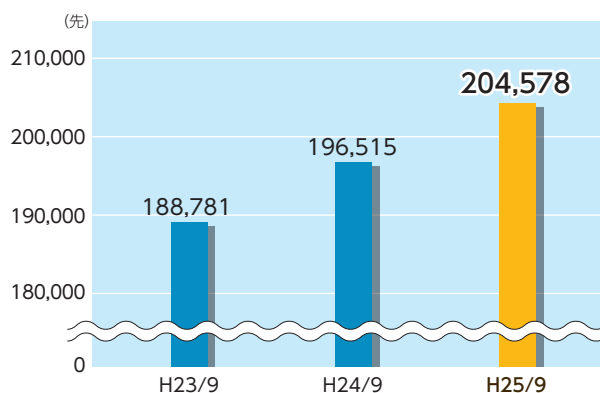
● 個人預金残高

年金受取指定先数および給与振込指定先数が順調に増加したこと等により、個人預金残高は前年同期比1,150億円増加し3兆106億円(年間増加率3.9%)となりました。



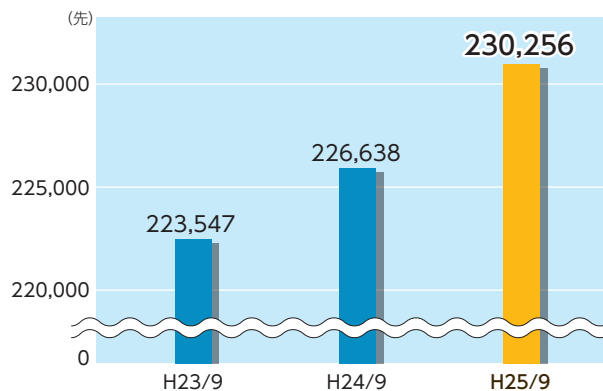
● 年金受取指定先数

社会保険労務士による個別年金相談会や年金セミナーを開催し、複雑な年金制度の説明や年金請求書作成等のサービスなどが、ご好評いただいています。年金受取指定先数は年間で8,063先増加(年間増加率4.1%)しました。



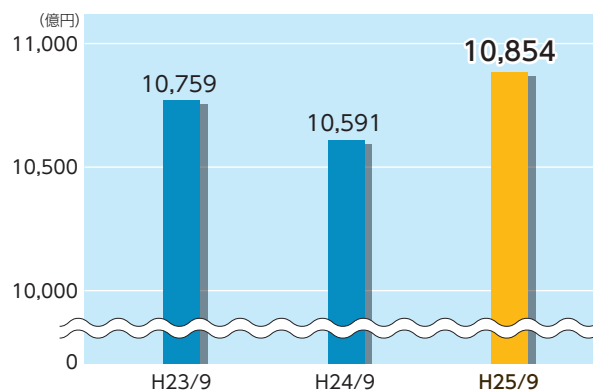
● 給与振込指定先数

住宅ローン等をご利用のお客さまを中心に給与振込のご指定をいただいています。また、若年層の方々に向けた、給与振込のキャンペーンも実施しています。給与振込指定先数は年間で3,618先増加(年間増加率1.5%)しました。



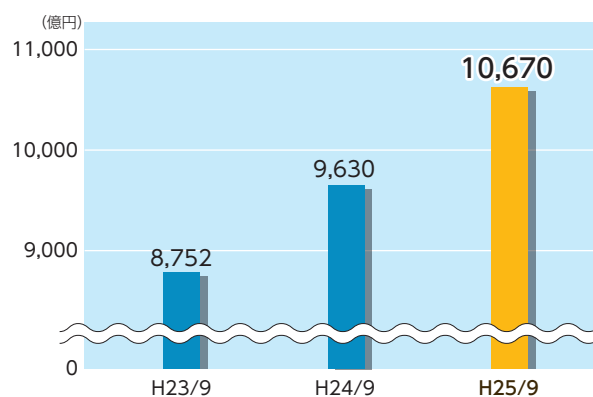
● 中小企業向け貸出金残高

中小企業の皆さまの資金ニーズに積極的にお応えした結果、中小企業向け貸出金残高は前年同期比262億円増加し1兆854億円(年間増加率2.4%)となりました。



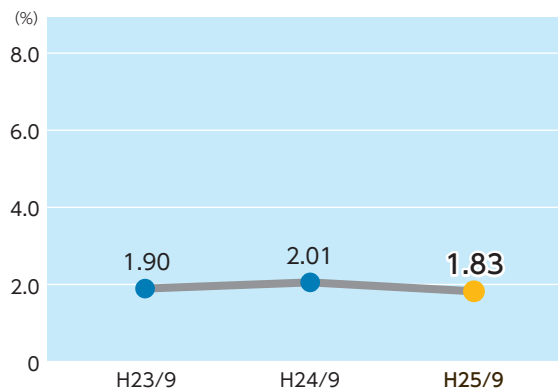
● 住宅ローン残高

お客さまの住宅資金ニーズに積極的にお応えした結果、住宅ローン残高は前年同期比1,040億円増加し1兆670億円(年間増加率10.8%)となりました。



● 不良債権比率(金融再生法基準)

金融再生法基準の不良債権比率(単体)は前年同期比0.18ポイント低下し1.83%となり、資産の高い健全性を維持しています。



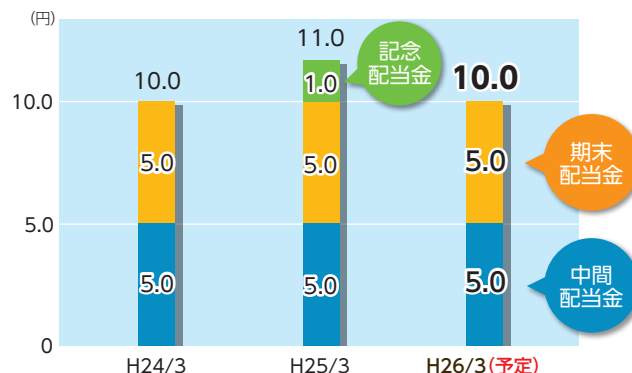
※不良債権比率は、数値が小さいほど健全性が高いことを示します。

配当金・株主優待制度のご案内

配当金・格付機関による評価

● 年間配当金(1株当たり)

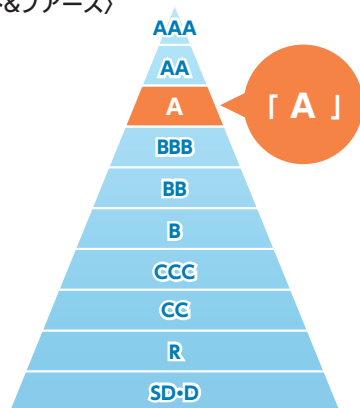
1株当たりの中間配当金は、当初の計画どおり5円としました。なお、平成26年3月期の期末配当金は5円(年間配当10円)を予定しています。



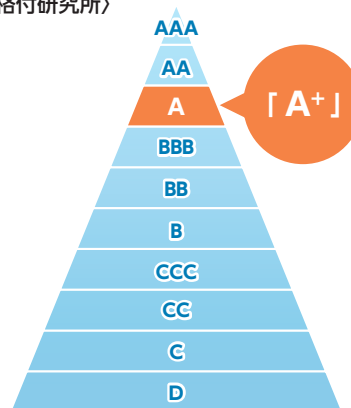
● 格付

世界三大格付機関の1つスタンダード&プアーズによる格付(長期カウンターパーティ格付)は「A」です。また、株式会社日本格付研究所の格付(長期優先債務格付)は「A+」で、安定した評価をいただいています。

〈スタンダード&プアーズ〉



〈株式会社 日本格付研究所〉



(平成25年9月30日現在)

■ 用語解説

● 格付

スタンダード&プアーズや株式会社日本格付研究所など、第三者の格付機関が、銀行や企業の「安全度」をアルファベットを使って表したものです。銀行の選定や企業へ投資をする時の参考指標の一つとされることがあります。

● 長期カウンターパーティ格付

長期カウンターパーティ格付は、発行体格付(債務者が債務を履行する総合的な能力「信用度」について、現時点での評価を示すもの)の一部。長期の信用度を表します。

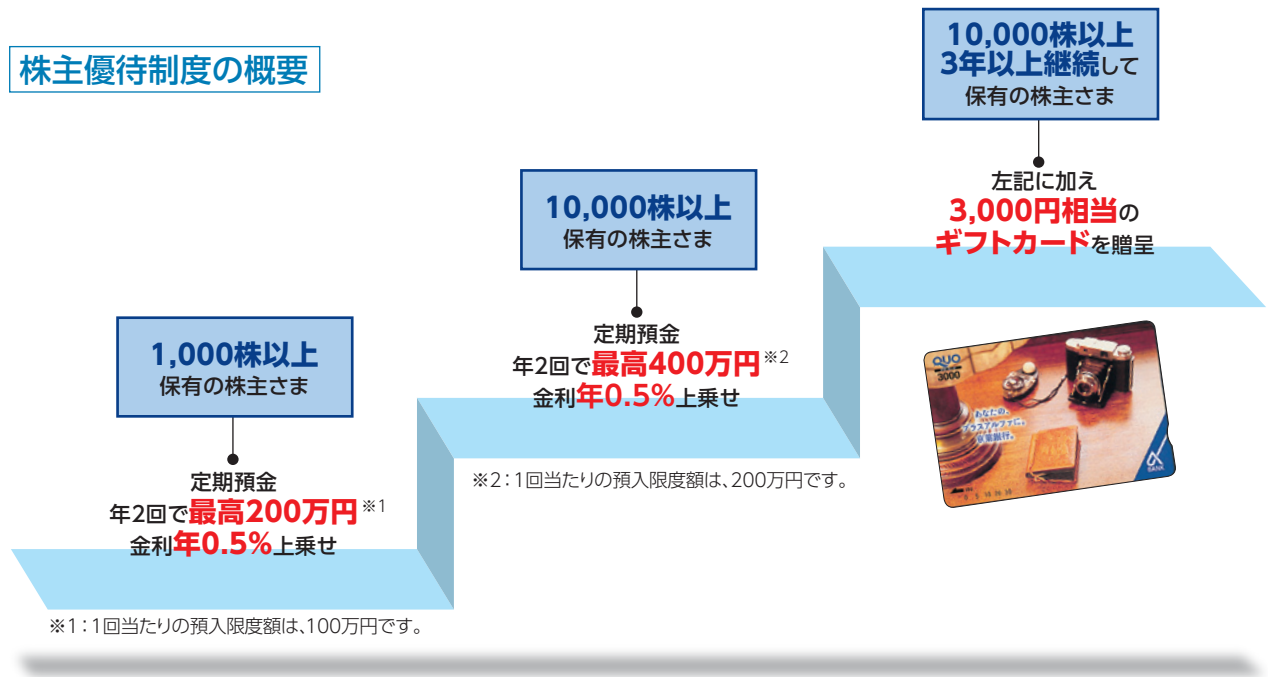
● 長期優先債務格付

長期優先債務(債務の弁済順位において他の一般債務よりも劣後しない長期の期限付き債務)の履行の確実性について、現時点での評価を示すものです。

株主優待制度

株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当行株式への投資魅力をさらに高め、より多くの方々に当行株式を保有していただくため、充実した株主優待制度をご用意しています。

株主優待制度の概要



株主優待定期預金

対象となる株主さま およびお取扱期間	基準日	保有株式数	お取扱期間
	3月31日	1,000株以上	7月～8月の一定期間
	9月30日	1,000株以上	12月～1月の一定期間
預金種類	スーパー定期(1ヵ月以上1年以内)		
適用金利	スーパー定期の店頭表示金利+年0.5% *満期日前にご解約された場合は、当行所定の中途解約利率が適用されます。		
お預け入れ回数	各お取扱期間中、1回のお預け入れに限ります。*分割預入はできません。		
お預け入れ限度額	保有株式数	預入限度額(1円単位)	
	1,000株以上10,000株未満	10万円以上100万円以下 *年2回で最高200万円	
	10,000株以上	10万円以上200万円以下 *年2回で最高400万円	

ご注意

- お預け入れは窓口でのお取り扱いとなります。●定期預金専用通帳もしくは証書でのお預け入れに限ります。
- 期間1年の場合は自動継続がご利用できます。ただし金利上乘せは初回満期日までの1回限りです。自動継続後の定期預金は満期日時点の店頭表示金利となります。引き続き株主優待定期預金をご利用の場合は、お書替の手続きが必要となります。

ギフトカード(QUOカード)の贈呈

対象となる株主さま	毎年3月31日現在で、当行株式10,000株以上を3年以上継続保有されている株主さまご本人
優待内容	3,000円相当のギフトカード(QUOカード)を贈呈 ※毎年7月初旬に株主さまご本人にご郵送いたします。

*くわしくはお近くの営業店、もしくは京葉銀行 総務グループへお問い合わせください。

(平成25年9月30日現在)

☎0120-367-300 受付時間:月～金9:00～17:00(祝日および12月31日～1月3日は除きます)

お客様の安全性と利便性のために

新設・新築移転・新築建替・リニューアル店舗のご案内

「お客様に便利でやさしいお店づくり」をテーマに、「5つのコンセプト」に基づいた安全性と利便性に配慮した店舗を積極的に展開しています。

オープン年月	店舗名	新設・移転・建替
平成25年4月	酒々井プレミアム・アウトレット外貨両替所	新設
// 4月	市川支店	新築建替
// 10月	高根支店	リニューアル
平成26年1月予定	八千代緑が丘支店	新築移転
平成26年3月予定	横芝支店	新築建替
平成26年夏予定	津田沼支店	新築移転

■ 5つのコンセプト

- 1 「先進技術で、大きな安心」を提供する「指静脈認証システム」を利用した全自動貸金庫
- 2 「より気持ちよく、より安心して」ご利用いただけるATMコーナー
- 3 「気軽に、ゆっくり、ご相談」いただける、個別ブースの相談コーナー
- 4 「どなたでも、どこでも、むりなく」ご来店いただける、通路・トイレのバリアフリー対応
- 5 「ひろびろ、ゆったり、安心」な店舗前面の駐車場

● 八千代緑が丘支店新築移転

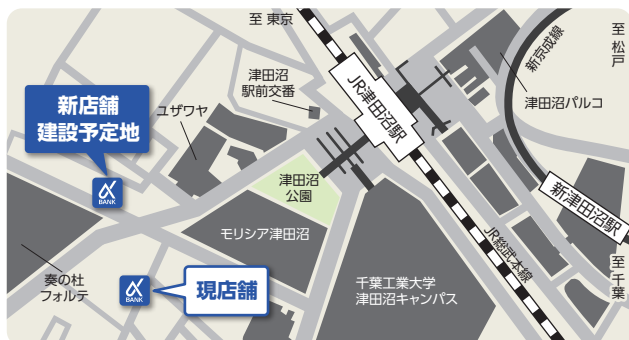
平成26年1月に「古和釜支店」を八千代市内に移転し、「八千代緑が丘支店」としてオープンします。

▶ 千葉大学との産学連携

新店舗は、「安心・安全な室内環境」をテーマに産学連携による研究成果を取り入れた内装材を使用しており、開店後は定期的に空気環境調査を実施し、千葉大学へのデータ提供を予定しています。



● 津田沼支店新築移転



平成26年夏頃に「津田沼支店」を現在、マンション・戸建・商業施設等の建設が進んでいる区画整理事業地(奏の杜)内へ新築移転します。

指静脈認証システム全自動貸金庫のご案内

手の指の静脈パターンを高度に照合する「指静脈認証システム」は、ご本人が特定されるためセキュリティに優れています。さらに、センサーに指をかざすだけの簡単な操作で貸金庫が自動でお手元に届くので、お席に座ったままご利用いただけます。

(ご本人以外のご親族の方・法人代表者さま以外のご担当者さまがご利用になる場合は、代理人登録ができます。)

ご利用
時間は

朝8時から夜9時まで
土・日・祝日もご利用いただけます。

※元日は除きます。

お仕事帰りやお買い物の途中など、
お気軽にご利用いただけます。

※入室は夜8時40分までです。

ご利用
方法は



指静脈認証リーダーに指をかざします。



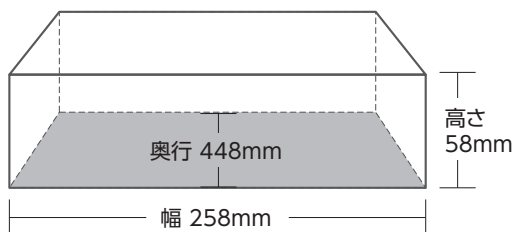
認証が終了すると、貸金庫ボックスが自動で届きます。鍵を開けてご利用ください。



ご利用が終わりましたら、ボックスの鍵を閉め、画面の「返却」ボタンを押し退出します。

サイズとご利用料金は

例：小型の場合 中型・大型のご用意もございます。



月額2,362円～ (消費税含む)

※サイズによりご利用金額が異なります。
※ポイントサービスでご利用料金の割引があります。くわしくはポイントサービスのパンフレットまたは当行ホームページをご覧ください。

(平成25年9月30日現在)

ご相談のお申し込みは

営業時間中に来店されることが困難なお客さまは、当行ホームページより「24時間いつでも」貸金庫についてご相談のお申し込みができます。

京葉銀行 貸金庫

検索

貸金庫サービス

「失くせないもの」「失くしたくないもの」、
銀行に預ける、という手があります。

**指静脈認証システム
全自動貸金庫サービス**

平日ご来店できないお客さまへ
貸金庫についてのご相談申込み

預けた品は、
朝8時から夜9時まで、土・日・祝日も
必要なときにすぐ手にとれます。

貸金庫サービス
取扱い店舗一覧

お客様の安全性と利便性のために

ATMのご案内

● 新型ATMの導入

どなたでも使いやすく「安全で便利」なATMサービスをご提供するため、平成25年2月より各店舗に「新型ATM」の設置を進めています。

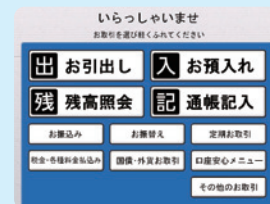
1 さまざまなお客様への配慮



① 障がい者のお客様の操作をサポートする「アーチ型ガイドフレーム」

② 視覚障がい者のお客様も使いやすい「新ハンドセット」

⑤ 文字の見やすさ、ボタンの押しやすさに配慮した画面レイアウトを採用



④ 足元のスペースを拡大し、車いすのお客様も使いやすいデザイン

③ 車いすのお客様も使いやすい「ツイングリップ」

2 安心と安全の確保

- ① 指静脈認証システムを設置
- ② 背後が見やすい「ワイドミラーパネル」を採用
- ③ 紙幣等の取り忘れ防止音量を拡大



3 利便性の向上

- ① 外貨預金(米ドル・ユーロ・豪ドル・英ポンド・カナダドル)のお取引
- ② 個人向け国債のお取引
- ③ 住宅ローンの一部繰上返済予約



インターネットバンキングのご案内

● インターネットによる「投信書類 電子交付サービス」の取り扱い開始

平成25年9月より、お客さまの更なる利便性の向上を図るため、インターネット投資信託をお申し込みいただいているお客さまに、インターネット上で投資信託の取引報告書などの交付書類が確認できる「投信書類 電子交付サービス」の提供を行っています。

インターネットバンキング

- ご利用環境**
お取扱いのメニューや、推奨環境のご案内です。
- 投資信託サービスのご案内**
ご利用のメリットや各種サービスについてのご案内です。
投信書類電子交付サービスのご案内
- インターネットバンキング操作体験版**
こちらからインターネットバンキングを疑似体験できます。
- インターネットバンキングをご契約済みのお客様**
インターネットバンキング ログイン
- nProtect : Netizenのご案内**
インターネットバンキングをご利用の際は、セキュリティ対策ツールをご活用ください。クリックすると、ツールのご案内のページにジャンプします。
nProtect : Netizen
※ここからはネットムーブ社のホームページとなります。

▶ 電子交付サービス3つのメリット

- メリット 1 保管・整理の必要がなく便利!**
投信書類をインターネット上での安全な環境で5年間保管するため、紛失の心配はありません。原則24時間いつでもご確認いただけます。
- メリット 2 お申し込み・ご利用が簡単!**
電子交付サービスのお申し込みや、ご利用はインターネットで簡単に!
※電子交付サービスから郵送による交付に戻すこともできます。
- メリット 3 郵送より早い!**
電子書面が作成されるとお客さまへEメールでご案内いたします。



● ホームページのリニューアル

より使いやすいように平成25年8月にパソコン用トップページを、10月にはスマートフォン用トップページをリニューアルしました。これからもお客さまの利便性を第一に考え機能を進化させていきます。

京葉銀行

金融機関コード: 0522 | サイトマップ | お問い合わせ

個人のお客さま | 法人のお客さま | 企業・IR情報 | 採用情報

アルファダイレクトバンキング
インターネットバンキング ログイン

アルファダイレクトバンキングのご案内・お申込み

店舗・ATM検索 | 口座を開設する

貯める・増やす
スーパー総合口座
預金のご案内
外貨預金のご案内
投資信託トップ

借りる
住宅ローン
カードローン/フリーローン
マイカーローン
教育ローン

備える
個人年金保険
終身・医療・がん・学資保険
相続関連業務
貸金庫サービス

らくらく&おトク
優遇プランのご案内
ダイレクトバンキング
ポイントサービス
Pay-easy(ペイジー)

手数料一覧 | 金利・為替・投信情報 | よくあるご質問 | ローン・貯蓄シミュレーション | 相談会・セミナー | マーケット情報 | 各種サービスお申込み・資料請求

不正な画面で各種情報の入力促す等のウィルス感染に十分に注意してください
不正アクセスからしっかりガード | フィッシングの有威からあなたを守る
nProtect : Netizen | PhishWall

重要なお知らせ



URL <http://www.keiyobank.co.jp/>

地域密着型金融への取り組み

中期経営計画

平成25年4月より、平成27年3月までの2年間を計画期間とする第16次中期経営計画をスタートさせております。

3つの経営課題として「地域経済活性化への貢献」「経営基盤のさらなる強化」「揺るぎない収益基盤の構築」に取り組み、「お客さまに信頼と利便性、高い満足度を提供する魅力ある、活力あふれる銀行」を目指しています。

⌘ ACTION PLAN 2015

～持続的成長の実現へ向けた新たな挑戦～

〔平成25年4月1日～平成27年3月31日〕

〈目指す銀行像〉

お客さまに信頼と利便性、高い満足度を提供する
魅力のある、活力あふれる銀行

〈3つの経営課題〉

1 地域経済活性化への貢献

- お客さま目線の総合金融サービスの提供
- 中小企業等への経営支援の強化
- CSR活動の推進

2 経営基盤のさらなる強化

- 付加価値を創造できる人財の育成
- 活力ある生産性の高い組織の実現
- 強固な経営管理態勢の構築

3 揺るぎない収益基盤の構築

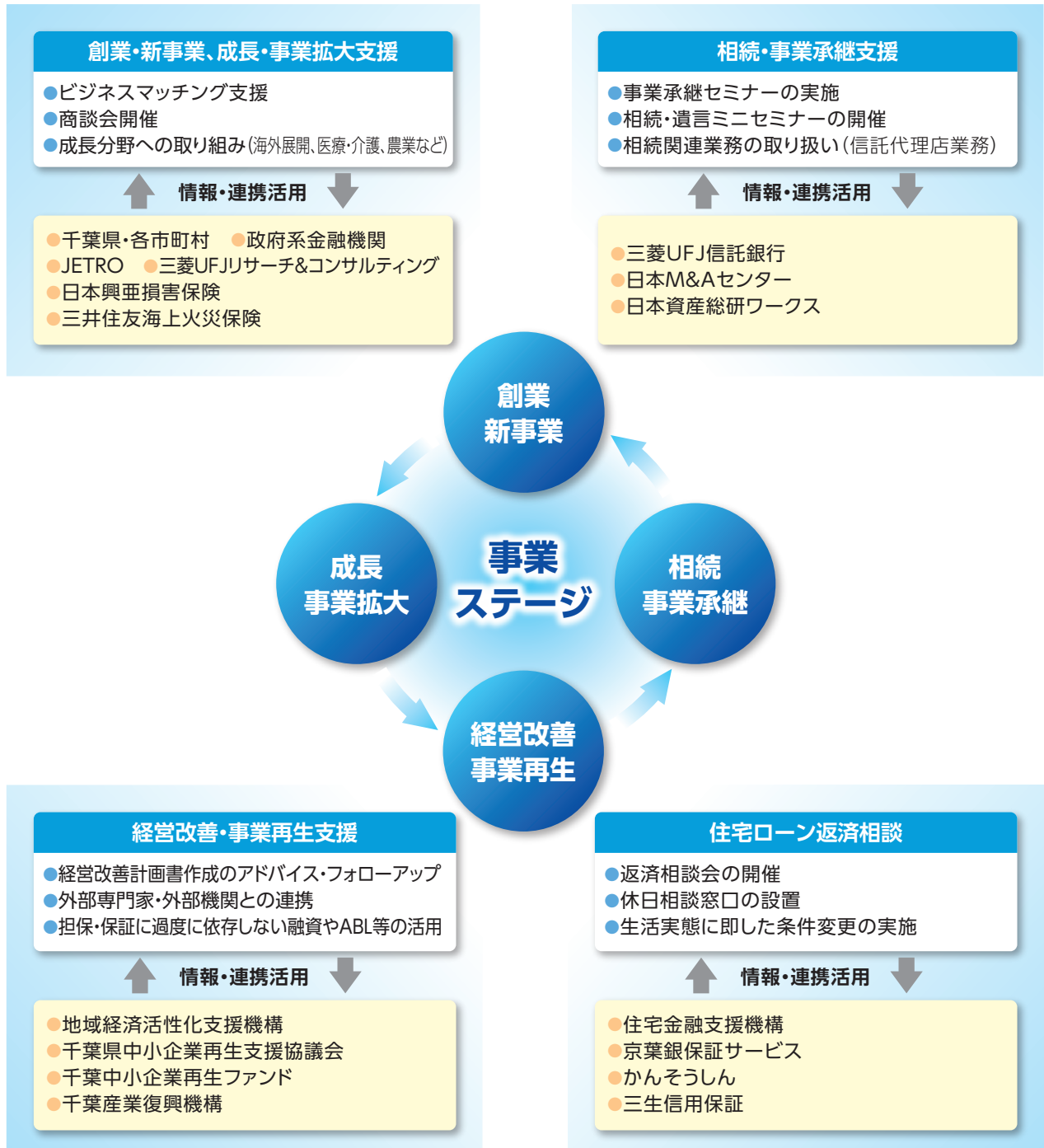
- 営業力増強による地域シェアの向上
- 非金利収益の拡充
- ローコストオペレーションの徹底

〈目標とする経営指標〉(平成27年3月期)

コア業務純益	当期純利益	OHR	経費率	自己資本比率 (パーゼルⅢ国内基準)
290億円	150億円	56%程度	0.9%台	12%

地域密着型金融を推進するための態勢整備

お取引先企業や個人のお客さまの特性を踏まえたきめ細かなフォローアップを行っていくことが地域金融機関にとっての重要な役割です。当行では、お客さまの事業ステージや経営課題・相談ニーズに応じて、創業・新事業支援や経営改善・事業再生支援等に積極的に取り組んでいます。また、社会的関心が高い医療・介護分野や再生可能エネルギーなど、各種成長分野へのサポート体制の充実を図っています。



地域密着型金融への取り組み

創業・新事業支援に向けた取り組み

事業の内容や特性等を把握するための実査・面談を徹底するなど地域金融機関ならではのリレーションシップを活かし、お客さまの創業・起業に向けてスムーズに資金提供できるように努めています。

■平成25年度上期創業・新事業融資実績

件数	金額
24件	126百万円

成長分野に向けた取り組み

地域活性化の一環として、お客さまの新たな成長分野への進出支援や各種問題の解決に対する金融面でのサポート、セミナー開催による情報提供を通じてお客さまの売上増加等の事業展開を積極的に支援しています。

■平成25年度上期成長分野への融資実績合計

件数	金額
467件	39,214百万円

●ビジネスマッチングへの取り組み

千葉県を中心とする充実した店舗ネットワークと情報網を活用し、お客さまのニーズに応じた販売先・仕入先を紹介する「ビジネスマッチング」に取り組んでいます。

平成25年7月に商談会による販路拡大支援として、農林水産業分野を対象とした第二地銀協加盟行主催の「食の魅力」発見プロジェクトに参加しました。

■平成25年度上期ビジネスマッチング成約件数

件数
68件



●医療・介護分野への取り組み

高齢化の一層の進展により、医療・介護は高い成長と雇用の創出が見込まれる分野です。当行では医療・介護事業者の皆さまのニーズにお応えするため、専門家の紹介や高齢者向け施設の進出・誘致、融資に関するご相談に対応しています。

■平成25年度上期医療・介護関連融資実績

件数	金額
287件	16,951百万円

●海外販路拡大・海外進出支援への取り組み

海外ビジネスに必要な情報提供や、外部専門機関との連携により、お客さまの海外進出等の支援に取り組んでいます。

また、JETROの香港事務所とバンコク事務所に行員を業務派遣してお客さまへの支援体制を拡充しています。

■平成25年度上期海外進出等に関する相談受付数

件数
36件



●農業分野への取り組み

農業従事者のニーズに積極的にお応えするため、販路開拓や資金調達、農業生産法人設立、農商工連携事業、6次産業化の推進を支援しています。

■平成25年度上期農業分野向け融資実績

件数	金額
28件	473百万円

金融円滑化への取り組み

平成25年3月末に中小企業金融円滑化法の期限が到来しましたが、当行の金融円滑化に対する基本姿勢は変わることなく、これまでと同様に、お客さまの貸付条件の変更などのお申し込み・ご相談に真摯に対応してまいります。

※詳しくは当行のホームページをご覧ください。

● 経営改善・事業再生支援への取り組み

中小企業診断士等の専門スタッフが、中小企業再生支援協議会や認定支援機関等と連携し、お客さまの経営改善や事業再生に向けて積極的に取り組んでいます。

また、平成25年9月に中小企業基盤整備機構との共催で、キャッシュフロー経営や経営計画の策定をテーマに「経営者セミナー」を開催しました。



■ 平成25年度上期の連携状況

外部専門家・外部機関との連携	24件
うち中小企業再生支援協議会	5件

● 中小企業再生支援協議会と連携し事業再生した事例

東日本大震災の影響を受け資金繰りが大幅に悪化した建設資材の製造加工業を営むA社に対し、中小企業再生支援協議会と連携して、他の金融機関に返済額の調整を依頼するとともに、A社の強みを生かした経営計画の策定・実行を支援しました。その結果、A社の資金繰りが安定し、業況も大幅に改善されました。

■ 経営改善・事業再生支援状況

項目	数値目標 平成25年4月～ 27年3月	実績 平成25年4月～ 25年9月	進捗率
経営改善支援先への経営改善計画策定率 (経営改善計画策定支援先/経営改善支援取り組み先数)	60%	58.9%	98.1%
経営改善支援先のランクアップ率 (ランクアップ先数/経営改善支援取り組み先数)	10%	4.4%	44.0%

平成25年9月末時点で2年間の計画期間(24ヵ月)のうち6ヵ月(25%)が経過しましたが、進捗率は25%以上です。

● 事業承継支援への取り組み

外部専門家と連携し、自社株式評価等を含む現状把握、事業承継にあたっての具体的な問題解決策の提案を行っています。また、営業店のセミナールーム等を使って、中小企業経営者の方々を対象に「事業承継対策セミナー」を開催しています。

■ 平成25年度上期事業承継対策セミナー開催実績

回数	参加企業数	参加者数
14回	163社	182名



地域密着型金融への取り組み

地域の面的再生への積極的な参画

● 県内を中心とした営業情報の集積・提供

千葉県内を中心としたネットワークや外部機関との連携を活かして、さまざまな営業情報を集積し、営業店や本部の営業情報担当者を通じて、企業のお客さまに提供しています。

● 担保・保証に過度に依存しない融資の推進

総合融資支援システムを活用して信用リスクデータベースの充実を図っていくことで、アルファバンクビジネスローンをはじめとする担保・保証に過度に依存しない融資に積極的に取り組んでいます。取り組みに当たっては実査・面談を徹底することにより、お客さまの技術力やノウハウなど財務面以外の事業内容や事業特性を十分に把握するとともに、独自のルールベースによる企業分析を確立し、信用格付を活用した効率的な審査体制の構築に努めています。



● 9月の突風および10月の台風の被災者向け支援融資の取り扱い

平成25年9月に発生した突風および10月の台風により被災された方々を支援するため、特別金利の取り扱いなど融資条件の弾力化を図り、被災者向け支援融資を行っています。

■ 被災者向け支援融資

対象者	対象となるご融資
個人のお客さま	リフォームローン、住宅ローン
法人のお客さま	αBANKビジネスローン

● αBANKビジネスクラブの運営

αBANKビジネスクラブは、会員企業の皆さまに毎月お届けする情報誌や、インターネット・FAXで取り出すことができるビジネスレポートにより、経営に役立つ各種情報の提供をしています。

また、著名な講師を招いて開催する年次大会や各種セミナーの開催を通じて、会員企業さまの経営、人材育成、地域交流のお手伝いをしています。



公認会計士・税理士 山田 真哉 氏

(敬称略)

■ 平成25年度開催セミナー（平成25年10月31日現在）

開催年月	セミナー内容	講師	参加企業数	参加者数
平成25年 4月	自立型「人財」の育成	古谷 治子	27社	96名
// 5月	魅力ある商品づくり～農商工連携で「地域資源」を生かそう～	平岡 豊	23社	31名
// 6月	舞台裏から見た政治・経済 アベノミクスは成功するのか?	須田慎一郎	54社	75名
// 7月	日本一のマグロ船の船長から学んだ! マネジメントとリーダーシップの極意	齊藤 正明	55社	74名
// 9月	私の野球人生～自分を信じ、逆境を乗り越える～	与田 剛	50社	62名
// 10月	「さおだけ屋はなぜ潰れないのか?」から考える顧客とビジネスを生み出す会計センス	山田 真哉	56社	69名

● 各種無料セミナーの開催

個人のお客さま向けに資産運用や相続・遺言のミニセミナー、年金相談会、税務相談会等を全て無料で開催しています。さまざまな疑問や悩みにお応えすることで、ご好評をいただいています。

▶ ミニセミナー

「資産運用」、「相続・遺言」等をテーマに、営業店のセミナールーム等を利用したミニセミナーを開催しています。

■ 平成25年度上期の開催実績

資産運用		医療・がん		相続・遺言	
回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
251回	2,050名	6回	36名	96回	964名



▶ NISA(少額投資非課税制度)セミナー

平成26年1月から開始のNISAに関心のあるお客さま向けに、営業店等で「知って得する!NISA～少額投資非課税口座の活用法～」をテーマにセミナーを開催しています。

■ 平成25年度上期の開催実績

回数	参加者数
27回	238名

▶ 年金相談会

県内各営業店やデパート等にて、社会保険労務士による個別年金相談会を開催しています。

■ 平成25年度上期の開催実績

平日年金相談会		休日年金相談会	
回数	参加者数	回数	参加者数
389回	3,484名	159回	960名



● 休日における相談拠点の設置

個人のお客さまが休日や窓口の営業時間外でも住宅ローンや生命保険の見直しなどの相談ができるよう、4つのローンプラザ(千葉、柏、船橋、成田)を設置し、お客さまの利便性の向上に取り組んでいます。

※保険見直しの相談は、営業店の担当者を通じた事前の予約が必要となります。

また、年末年始を除く毎週日曜日に、お客さまからのご返済相談などに対応するため、休日相談窓口を設置しています。相談窓口は、中小企業や個人事業主のお客さまについては千葉と柏のローンプラザに、住宅ローンをご利用のお客さまについては千葉・柏・船橋・成田のローンプラザに、それぞれ設置しています。

お客さまから信頼される銀行を目指して

地域貢献・文化・スポーツ活動

● 千葉県にゆかりのある画家の絵画作品を紹介

▶ 営業店のロビーへの展示

千葉県にゆかりのある画家の絵画作品を来店されるお客さまにご覧いただけるよう、営業店のロビーに展示してご紹介しています。



市川支店のロビー

▶ ブランチギャラリーをホームページで開催

営業店に展示している絵画作品を、より多くの皆さまにご紹介するため、「京葉銀行ブランチギャラリー」としてホームページ上にてご紹介しています。



● 「若い芽のαコンサート」への協賛

平成元年より、将来が期待される若い演奏家の育成と芸術文化の振興を目的として、(公財)千葉県文化振興財団が主催する「若い芽のαコンサート」(毎年6月、千葉県文化会館大ホール)に協賛しています。



● 市役所職員への接遇マナー研修の実施

平成25年6月に、当行が指定金融機関を務める四街道市役所からの依頼を受けて、市役所職員へ来客対応等の接遇マナーを学んでいただく研修を実施しました。



● αバンク探検ツアーの開催

地域の小学生を対象に、基本的な銀行業務の説明や職場を体験していただく「こども参観日“αバンク体験ツアー”」を開催しています。

平成25年7月にみどり台支店、8月に成田支店で開催し、多数の小学生に参加いただきました。



● 野球部「天皇賜杯第68回全日本軟式野球大会」で優勝

平成25年9月18日に島根県立浜山公園野球場で開催された天皇賜杯第68回全日本軟式野球大会において、千葉県代表として出場した当行野球部が32年ぶり6度目の優勝を果たしました。



店舗地図



店舗数=●は店舗所在地	
千葉県内	119カ店
(うち出張所)	3カ店
東京都内	1カ店
計	120カ店
・外貨両替出張所	4カ所
・店舗外キャッシュサービスコーナー	146カ所
・コンビニATM[E-net]	13,070カ所
(うち県内)	658カ所
・セブン銀行ATM	17,211カ所
(うち県内)	972カ所
・イオン銀行ATM	3,245カ所
(うち県内)	277カ所
・JR東日本の駅のATM[VIEW ALTTE]	全国183駅など 270台
(うち県内)	27駅など 36台
・ローソンATM	9,991カ所
(うち県内)	394カ所
	(平成25年9月30日現在)
上記以外にも全国各地の郵便局、および提携金融機関(都市銀行、信託銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫、農協、県信連、労働金庫、信用組合、信漁連)での現金自動設備のご利用ができます。	

子育て中の方や高齢者、障がい者の方に安心して外出いただけるよう、県内のバリアフリー施設を千葉県が紹介する「ちばバリアフリーマップ」に当行の店舗が掲載されています。

千葉県健康福祉部「ちばバリアフリーマップ」 <http://www.pref.chiba.lg.jp/pbbfmap/>



京葉銀行千葉みなとビル(平成27年2月竣工予定)

本冊子は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務及び財産の状況に関する説明書類）であります。
本資料中に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。

平成25年12月発行

株式会社 京葉銀行 経営企画部

〒260-0015 千葉市中央区富士見1-11-11

TEL (043) 222-2121 (代)

ホームページアドレス <http://www.keiyobank.co.jp>